

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日					令和7年5月22日	
		利用児童数					14	回収数 12
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	0	0	0	活動場所が集中してないため、けがなく過ごせている。	広さの異なる支援室（指導室）が複数あり、活動内容やこどもの状況に応じて使い分けしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2	0	0	常に目が届く環境にあると思う。何人の子どもに対して、何人の職員が配置不明である。	配置基準を満たしていますが、その日の利用者数に応じ、各種の資格を有する職員を追加で配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	0	0	0	部屋の配置が理解しやすいため、気持ちのコントロールができると思う。	部屋名を表示したり、活動場所を決めたり、こどもに活動場所と内容が理解できるように工夫しています。また、施設入口にスロープや手すりを設置するなど、利用者の安全確保とバリアフリーに配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	12	0	0	0	子どもたちにとって心地よい場所となっている。（トイレ等も）	活動場所は毎日清掃や消毒を行い、こどもが心地よく過ごせるよう環境を整えています。また、季節に応じた掲示物や環境物を作成し、季節を感じられる空間を心がけています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1	0	0	気持ちの切り替えで前向きな方への進め方が十分にされている。	こどもの特性を理解し、こどものペースに合わせた支援をしています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	0	0	0	面談などで常にその時の子どもの状態や様子などを共有し作られている。	こどもや保護者にニーズをアセスメントを通じて把握し、そのニーズに応じた計画を作成しています。さらに、アセスメントの方法を工夫していきたいと思っています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1	0	0	学校と家庭で問題点、課題点に沿って内容が組まれている。	個別支援計画は、ガイドラインに基づいた5領域及び家族支援等の項目について研修を行って理解を深め、必要な項目を具体的・適切に設定するようにしています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	0	0	0	変わらない	支援計画に沿った支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1	0	0	きちんと成長面を見られている。	特別支援学校や保育園の取組や市販本を参考にして多様な活動プログラムを考え、活動プログラムが固定化しないよう工夫をしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	3	0	0	交流は少ないのでは・・・少しずつ増えてきた。	県内の放課後等デイサービス事業所と交流会を設けていますが、地域の放課後児童クラブや児童館等の交流は感染症の流行を見極めながら今後検討していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	0	0	0	見学时にきちんとあった。	施設に見学に来た時や契約時に児童発達支援管理責任者が丁寧に説明し、不明な点がないかも確認しています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	0	0	0	確認しながら行った。	アセスメントを経て作成した支援計画の原案を保護者に示しながら話し合いを行い、合意形成を図りながら支援計画を作成しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	0	0	対応の仕方が不明だったり、迷う時は指導をもらっている。	家族が参加できる研修等の情報提供はしていますが、家族支援プログラムについては今後情報提供を検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12	0	0	0	定期受診時はもちろん、診察内容や薬等の話もしている。	日頃のこどもの状況については、連絡帳やSNSを活用して保護者と情報共有し、共通理解を図っています。また、受診後にはその時の様子や医師からの指示、服薬についても情報を提供していただいています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	0	0	0	学校への介入もあり、常に助言を得ている。	定期的な面談や必要に応じて電話やSNS、連絡帳を通じて悩みや不安について相談に乗ったり、必要な助言と支援を行っています。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	0	0	0	どんなことでも必ず報告しあえている。	いつでも子どもや保護者に寄り添った共感的な支援を心掛けています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4	0	0	まだまだ足りないと思う。	定期的に保護者会を開催したり、保護者会とともに行事を企画・運営することにより、保護者同士や家族兄弟姉妹、職員とも交流する機会としています。さらに、参加する保護者が増えるよう協力を依頼したり、参加してみたくなるような企画について役員と検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	0	0	0	十分にされている。	定期的な面談や必要に応じて電話やSNS、連絡帳を通じて悩みや不安について相談に乗ったり、必要な助演と支援を行っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	0	0	0	連絡が取りやすい環境にある。	言語以外にもマカトンスインを活用したコミュニケーションなど、多様な手段で意思疎通を行っています。また、保護者とは日々の連絡帳に加え、SNS等を活用した情報伝達も取り入れています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	1	0	0	以前に比べると減ってしまっている。	子どもたちの活動状況を保護者に知らせるため、お便り（かわら版）やSNS、ホームページを活用し、情報発信や連絡体制を整えています。ホームページの更新が遅くならないように気を付けていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	0	0	1		個人情報の収集は必要最小限にとどめ、その扱いについても十分に注意しています。また、写真等の活用については、事前に保護者から承諾を得ています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	0	0	配付されている。 感染症対策について、少しの症状でも休み、家族が感染症でも休み、というのは仕事をするうえで大変困ります。学校へは行っているのに・・・	各種のマニュアルを策定し、それに基づいた訓練と研修を実施しています。また、各種マニュアルは事業所に掲示して周知を図るとともに、防災訓練の様子をお知らせしたり、緊急時の対応について協力を依頼したりしています。スマイル銚子には医療的ケアが必要な子どももいるため、感染症対策は厳しくなっています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	0	1		業務継続計画（BCP）を策定し、緊急地震速報対応訓練、津波を想定した避難訓練など、消防署や防災士と連携した実践的な訓練を定期的に行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	1		自然災害などの緊急時の対応について保護者に文書を配布して周知を図り、協力・連携をお願いしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	0		事故やけがが発生した場合は、職員が保護者に直接電話で状況やその後の対応を連絡しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1	0	0		